

放課後デイサービスにおける 自己評価結果（公表）

公表：令和2年3月17日 事業所名：トライアングル

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		・時間差登所なので、うまく空間を使うように遊び方を考えていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		・数的な配置基準だけに捉われることなく、支援の質確保の観点から、適切な職員配置に留意していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4		・トイレの所に上がる段差が高いため、今後修繕等を含め検討していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	4		・職員全員がそろうことがないため、共有できるよう、全員が見られるように記録したり、個々のファイルに入れていつでも見られるように努めていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		2	・今後、年1回のアンケート調査を実施し、保護者等の意向を把握・確認し、業務改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2		・ホームページで公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		・職員の資質向上のためには、勤務時間内にも研修機会を設けることを計画しています。
適切な士	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		・独自の発達スケールで評価を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		・職員全員で意見交換を行い、立案しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		・お子様の発達や興味に応じて、固定化しないようにプログラムを作成しております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	1	1年目だったので長期休暇時の対応に見通しが持ちにくかった、今年度を参考にしプログラムを考えていきます。

支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	4		・宿題等個々に応じて個別に対応しています。 ・集団活動から個別に抜き出していく事が、職員の配置上難しかった。個別の日、集団の日と分けられると良いと思います。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	・時間の確保が難しいので記録をしながら、その日の様子を伝えあえるように意識しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	⑰	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		・6か月の計画期間ごとに、会議内でお子様の事例を共有・議論し、計画の見直しの必要性を判断しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1		
関係機関や保護者との連携関係機関や	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	3		ホームページ等をチェックし、こまめに情報収集をし、今まで以上に連絡調整を図ります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6		・現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	1	・保護者様のご希望に応じて、情報共有と相互理解を図っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	3	・現在、対象のご利用はありません。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		・静岡大、常葉大の専門家より助言を受け研修を行っています。	

保護者との連携	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6		
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		1	5		
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				・ 毎回の支援終了後に、保護者様にフィードバックする時間を設けております。また、ご希望に応じて、事業所内相談支援も行っております。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6				・ 日々の連絡帳でのやり取り、送迎時の対応の際にアドバイスを行っています。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				・ 契約の際に説明させていただいております。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				・ 毎回の支援終了後に、保護者様にフィードバックする時間を設けております。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1			
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				
	③5	個人情報に十分注意しているか	6				・ 個人情報の取扱いには十分注意し、書類等は施錠して管理しております。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				・ 視覚的に提示したり、書面で分かりやすくするなどの配慮をしています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6		・ 研修会開催の案内をホームページで公開しています。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1			

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		・定期的に避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		・定期的に虐待防止等の人権研修を実施し、園内で虐待等権利侵害の状態について職員相互でけん制しております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	5		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	1	・食品提供しておりません。 (アレルギー児なし)
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	3	・情報共有は打ち合わせで行っている。 ・その場で朝の打合せで共有し、ノートに記録をしているが、ヒヤリハットの事例集として集めていないので今後はおこなっていきます。